

トコジラミの相談が増加中!



トコジラミ

協会の害虫 110 番でトコジラミの 相談が年々増加中 . . .

トコジラミは以前は南京虫と呼ばれていました。カメムシやセミと同じ半翅目の仲間です。明治 10 年の西南戦争の頃に兵舎で発見され、以後軍隊の兵舎を通して拡散したため鎮台虫とも呼ばれました。

成虫の体長は 6~7mm、色は赤褐色、翅はなく、臭腺を持っていて悪臭を放ちます。また、夜行性で寝ている人の露出した肌を刺し、吸血します。

雌は 1 日に 2~5 個、一生で 200 個ほどの卵を産みます。飢餓に強く、餌のない状態で 1 ヶ月ほど絶食しても生存できる能力があります。

2000 年以後、トコジラミが復活中!!!